



～沼津市制 100 周年記念公演「Special Art Stage」～
出演者が市長を表敬訪問します

要 旨

沼津市制 100 周年を祝う記念事業として、沼津市出身で国内外において活躍する「フラメンコ」「和太鼓」「バレエ」のアーティストと、今年第 50 回を迎える沼津市芸術祭参加者による特別公演「Special Art Stage～響宴～」を開催します。

公演開催にあたり、準備を進める開催委員会と出演者による市長表敬訪問を行います。
表敬訪問では、委員長、出演者から事業説明、開催に向けた思い等を市長にお話します。

概 要

1 日 時 令和5年7月25日(火) 9時00分から

2 場 所 沼津市役所 特別応接室(4階)

3 参加者 沼津市制 100 周年記念「Special Art Stage」開催委員会

- ・委員長 城井 二葉 様
- ・出演者 久保田 晴菜 様(フラメンコ舞踊家)
- ・出演者 はせ みきた 様(和太鼓奏者)

※もう1名の出演者「芹澤 創」様(東京バレエ団)は所用の為欠席

4 公演の概要

公演名 沼津市制 100 周年記念公演 「Special Art Stage ～^{きょうえん}響宴～」

開催日 令和5年9月1日(金) 開場 18:00 開演 18:30

会 場 沼津市民文化センター 大ホール

※公演詳細や出演者3名のプロフィールは、別添チラシをご覧ください

お問い合わせ先

沼津市教育委員会事務局 文化振興課 文化政策室
直通:055-934-4812





東アジア
文化都市
2023 静岡県
Culture City of East Asia
2023 SHIZUOKA

NUMAZU CITY



Anniversary
きらり沼津。次の100年へ

郷音宴

きょうえん

沼津市制100周年記念公演
Special Art Stage

Classic
Ballet

Japanese
drums



芹澤
創

(c) Nobuhiko Hikiji/The Tokyo Ballet



久保田
晴菜
Fla
menco



はせ
みきた
& 郷土ふれあい太鼓
スペシャルユニット

沼津市制 100 周年を祝して、沼津市出身で国内外において活躍している「フラメンコ」「和太鼓」「バレエ」のアーティストと今年第 50 回を迎える沼津市芸術祭参加者による、ジャンルを超えた特別なコラボレーション公演が実現!

2023年

9/1

金

開場 / 18:00

開演 / 18:30

沼津市民文化センター 大ホール

フラメンコ：久保田晴菜と日本トップレベルのミュージシャンによる圧巻のステージ

和太鼓：はせみきた&郷土ふれあい太鼓スペシャルユニット

クラシックバレエ：東京バレエ団芹澤創と地元ダンサーによる共演

モダンダンス：秋山バレエスクール・原さなえ舞踊研究所によるステージ

チケット
全席自由 / 税込

一般 2,000 円
中学生以下 1,000 円

発売日 2023年6月5日(月)より

プレイガイド

窓口 9:00~ 沼津市民文化センターチケットコーナー
電話予約 13:00~ ☎ 055-933-2059
店頭・WEB 10:00~ チケットぴあ (Pコード: 520-036)
<https://t.pia.jp/>

※沼津市民文化センターチケットコーナーでは、発売初日 13:00 より電話予約可能。
チケット郵送 (要書留郵送料) も可能。
※お買い求めいただいたチケットの変更・キャンセルはできません。
※市民文化センターの香陵駐車場は、2月28日(火)をもって廃止となりました。

※香陵駐車場は台数に限りがあり、催しの際には大変混雑が予想されますので、公共交通機関等をご利用ください。
※都合により公演内容の一部を変更する場合がございます。また感染症の状況によって、感染症対策の変更や、急遽公演を変更・中止する場合がございますので、必ずホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。



Flamenco

久保田 晴菜

沼津市出身。幼少の頃よりフラメンコ、モダンバレエを学ぶ。2009年より小島章司フラメンコ舞踊団員として活動。国内公演のほか、スペインのフェスティバルにも出演する。

2013年、日本大学芸術学部演劇学科演出コースを卒業後、スペイン・マドリッドに1年間留学。

帰国後、日本フラメンコ協会新人公演奨励賞、現代舞踊協会河上鈴子スペイン舞踊新人賞を受賞。オペラとの共演を始め、NHK教育テレビ「デザインあ」出演、ファッションショー振付など、精力的に活動を行ってきた。

2019年10月より、スペイン・セビリアに1年間留学。

2020年、セビリアにて開催された Concurso Talento Flamenco にて、アジア人として初めて決勝に進出し、準優勝する。文化庁よりAFFの助成を受けて開催した、2021年11月「Pasión ～若きフラメンカたち～」、2022年8月「Pasión2 ～abriendo puertas～」は好評を得るなど、現在は劇場フラメンコ公演の制作に力を注いでいる。



Japanese drums

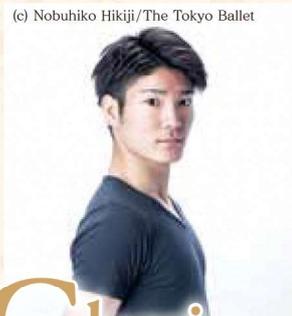
はせ みきた

沼津市出身。幼少より「黄瀬川太鼓育成保存会」にて和太鼓に親しむ。静岡大学教育学部在学中にサークル「龍韻太鼓」を創立。2000年に太鼓ユニット「ようそろ」を結成、解散までの16年間 舞台の構成・演出を手掛ける。

太鼓ソリストの第一人者・林英哲に師事。師の作品創作に関わりながら、国内外の大舞台に立ち、表現者としての研鑽を積む。

現在はソロ奏者として、日本独特の様式美や精神性に基いた奏法・演出にこだわりつつ、現代人の琴線に触れる音楽／舞台作品の創作・上演に取り組んでいる。コンサートに加え、教室運営、学校公演、イベントプロデュース、太鼓チームへの楽曲提供／指導、講演／ワークショップなども精力的に行っている。音楽性の高い演奏と、林英哲師直伝の大大鼓の打ち姿には定評がある。

本ステージでは、毎年沼津市芸術祭にて開催される「郷土ふれあい太鼓」出演団体からの有志によるスペシャルユニットを率いて舞台に臨む。



(c) Nobuhiko Hikiji/The Tokyo Ballet

Classic Ballet

芹澤 創 (東京バレエ団)

沼津市出身。2000年江川バレエアートスタジオ (沼津市) でバレエを始める。

2012年に東京バレエ学校 Sクラスに入学。首藤康之、飯田宗孝、木村和夫に師事。毎週沼津から東京に通う。

2016年8月東京バレエ学校スクールパフォーマンス「くみ割り人形」よりパ・ド・ドゥ～雪の景の王子役 (飯田宗孝指導) を踊る。同年、東京バレエ学校研修生となり田北志のぶに師事。

大学在籍中の2018年4月に東京バレエ団に入団 (研究生)。2020年4月よりアーティストに昇格。

これまでに、ブルメイステル版「白鳥の湖」、クラシコ版「ロミオとジュリエット」、「海賊」、モーリス・ベジャールの作品では「ボレロ」「中国の不思議な役人」等に出演したほか、海外公演では、ウッチ歌劇場 (ポーランド)、ウィーン国立歌劇場 (オーストリア)、カラカラ野外劇場 (ローマ) 等に参加。

Flamenco

ミュージシャン

(ギター) 徳永 健太郎、徳永 康次郎 (カンテ) 小松 美保 (バイオリン) 森川 拓哉

Japanese drums

郷土ふれあい太鼓スペシャルユニット

(音三味) 加藤 有希子、加藤 武夫 (和太鼓新) 植松 知子 (白隠太鼓) 杉山 幸輝、石原 美奈、佐野 心音、森 信太郎

Classic Ballet

(沼津バレエ学園) 清水 和夏子、芳川 詩音 (江川バレエアートスタジオ) 野田 有愛 (バレエハウスティアラ) 野口 心菜

Modern Dance

(秋山バレエスクール) 長岡 美菜、駒形 由乃、塩崎 遥、西 いづみ、大塚 結実、久保田 晴美

(原さなえ舞踊研究所) 山本 菜々子、瀧澤 杏、山田 弥由、矢部 琉々香、野田 一華、芹沢 幸子

<協力> 二葉フラメンコ舞踊教室：城井 二葉

沼津洋舞協会 (五十音順)：青木 はるみ、江川 ひろみ、小沢 佳世、原 さなえ、三好 美智子